

項目	内容
名称	タチエンレイソウ、エンレイソウ、ベスルート [英]Beth Root、Birth Root、Wakerobin [学名]Trillium erectum L.
概要	タチエンレイソウ (立延齡草) はユリ科の多年草。特有の匂いを持つ花をつける。
法規・制度	<p>■ 食薬区分</p> <p>「専ら医薬品として使用される成分本質 (原材料) 」にも「医薬品的効能効果を標ぼうしない限り医薬品と判断しない成分本質 (原材料) 」にも該当しない。</p>
成分の特性・品質	
主な成分・性質	・ステロイドサポニン、サポニン、エクジステロイド (ecdysteroid)、脂肪酸、タンニン、樹脂、不揮発油、少量の揮発油などを含む (33) (PMID:19091359)。
分析法	・タチエンレイソウ根のメタノール抽出物に含まれるステロイドサポニン、エクジステロイド、脂肪酸を逆相HPLC法にて分析した報告がある (PMID:19091359)。
有効性	
ヒトでの評価	調べた文献の中に見当たらない。
循環器・呼吸器	
消化系・肝臓	調べた文献の中に見当たらない。
糖尿病・内分泌	調べた文献の中に見当たらない。

生殖・泌尿器	調べた文献の中に見当たらない。
脳・神経・ 感覚器	調べた文献の中に見当たらない。
免疫・がん・ 炎症	調べた文献の中に見当たらない。
骨・筋肉	調べた文献の中に見当たらない。
発育・成長	調べた文献の中に見当たらない。
肥満	調べた文献の中に見当たらない。
その他	調べた文献の中に見当たらない。
参考文献	(22) メディカルハーブ安全性ハンドブック 第1版 東京堂出版 林真一郎ら 監訳 (30) 「医薬品の範囲に関する基準」(別添1、別添2、一部改正について) (33) 世界薬用植物百科事典 誠文堂新光社 A.シェヴァリエ (34) 有用植物和・英・学名便覧 北海道大学図書刊行会 由田宏一 (PMID:19091359) Phytochemistry. 2009 Jan;70(1):105-13.